

事業シート(令和2年度決算)

k.観光施設事業_1

事業名	11100 一般管理費	予算	会計	11 観光施設事業特別会計	総合計画	まちづくりの方向性	1 多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	1 総務費		まちづくり戦略	(4) 既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1 総務管理費		根拠計画	産業振興計画	
			目	1 一般管理費				
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2209					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> スキー場の経営により冬季の観光振興を図る。 大規模な駐車場の提供による利便性の向上により山岳観光への誘客を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 乗鞍高原飛騨高山スキー場及びあかんだな駐車場の管理運営を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%	77.3%	↗
高山市への再来訪の意向	98.7%	97.9%	98%
観光客入込者数(年間)	473万人	230万人	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	92,057	78,486	79,023	102,023	50,874	△ 27,612	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(駐車場使用料、リフト使用料、施設使用料等)	92,057	78,486	79,023	102,023	50,874	△ 27,612	
一般財源							
個票枝番	主な事業内容						
	乗鞍高原飛騨高山スキー場の管理運営	76,169	63,348	65,582	88,582	40,412	△ 22,936
	あかんだな駐車場の管理運営	13,899	14,324	10,731	10,731	9,487	△ 4,837
	事務費	1,989	814	2,710	2,710	975	161

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		72,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
464,552	253,981	253,981	174,958	
464,552	253,981	253,981	174,958	
査定額	説明			
234,954	もみのノゲレンデほか災害復旧費用の増			
16,917	あかんだな駐車場区画線修繕ほか			
2,110				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 直営による乗鞍高原飛騨高山スキー場、あかんだな駐車場の管理運営 乗鞍高原飛騨高山スキー場の高速ベアリフトの改修工事を実施した。 平成31年度利用者数 乗鞍高原飛騨高山スキー場 22,403人 あかんだな駐車場 55,426台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> スキー人口の減少や雪不足などの影響で利用者が減少傾向にあるほか、民間事業者と競合する施設であることからスキー場のあり方を検討していく必要がある。 スキー場の管理運営は、冬季の観光振興や観光客誘致事業として重要な役割を担っているほか、隣接する乗鞍青少年交流の家利用者の重要な研修施設となっている。 大規模な駐車スペースを提供することにより、上高地や乗鞍岳をはじめとする山岳観光の拠点としての役割を担っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山スキー場について、令和2年7月の豪雨による被災の状況を踏まえた今後の方向性を検討する。 あかんだな駐車場については、新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた対応を行うとともに、施設内設備の老朽化にも適切に対応しながら、利用者の利便性を重視した運営を行う。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月豪雨災害により、乗鞍高原飛騨高山スキー場の営業休止 直営によるあかんだな駐車場の管理運営 新型コロナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換気の徹底及びバーテーションによる間隔の確保)の実施 令和2年度利用者数 乗鞍高原飛騨高山スキー場 休止 あかんだな駐車場 31,681台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> スキー人口の減少や雪不足などの影響で利用者が減少傾向にあるほか、豪雨災害によりゲレンデ等が被災したことから、利用者の安全を第一とした復旧を検討する必要がある。 スキー場の管理運営は、冬季の観光振興や観光客誘致事業として重要な役割を担っているほか、隣接する乗鞍青少年交流の家利用者の重要な研修施設となっている。 大規模な駐車スペースを提供することにより、上高地や乗鞍岳をはじめとする山岳観光の拠点としての役割を担っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山スキー場については、令和2年7月豪雨災害による施設の復旧において安全性の確保を第一に、関係団体等と協議しつつ検討する。 あかんだな駐車場については、施設内設備の老朽化へ対応しつつ、利用者の利便性を考慮した運営を行う。 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、適正な施設の管理運営を行う。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営及び改修整備・復旧に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

k.観光施設事業_1